

学校・家庭・地域が一体となった環境活動

高崎市立新高尾小学校

1 取り組みの概要

新高尾小学校では、各学年・学級、委員会活動、PTAの方々の協力を通して、学校全体で環境教育に取り組みました。また、PTA、地域の方々と共に、日高米づくりなどの、この地区ならではの環境学習を行いました。

2 令和6年度の活動内容

(1) 環境美化活動

○各学年・学級による美化活動

- ・学年花壇の整美
- ・ゴミの分別（紙用・プラスチック用ゴミ箱の設置）
- ・節電・節水への取り組み（コップで歯磨き）
- ・余ったプリント用紙のリユース

○児童委員会活動＜ボランティア委員会・飼育委員会＞

- ・節電、節水のポスターによる啓発
- ・エコキャップ運動

ボランティア委員会が全校に「世界の子供たちのためにワクチンや薬を送るためにペットボトルのキャップを集めよう。」と呼びかけ、回収に取り組みました。今年度もたくさんのご家庭に協力をいただき約190kg、約95人分のワクチンに相当するペットボトルキャップが集まりました。

・緑の少年団

PTAの環境部と連携し、校内緑化事業として、一年を通して花が絶えないよう毎日花に水をあげて世話をし、花壇整美に取り組みました。また放送やポスターを描いて全校児童に呼びかけ、草むしりや落ち葉集めをしました。

・校舎内環境の整備

ボランティア委員が学校を回り、ごみの落ちていないきれいな教室や廊下を放送で発表してゴミ拾いを奨励しました。

・うさぎの世話

飼育している2羽のウサギの世話や飼育小屋の整備をしています。給食室から野菜の切れ端をもらって餌に利用しました。

○PTAによる美化活動

- ・PTAの環境部が、校内緑化事業として、花壇整美、ベルマーク、インクカートリッジのリサイクル運動をしていただきました。



(2) 学年の取組（社会科・生活科・総合的な学習の時間）

環境教育のねらいをもって、植物を育てたり、環境について考えたりして学びました。

< 1, 2年生 >生活科「あさがお」「ミニトマト」の生長

花、野菜を一人一鉢育てました。1年生は「アサガオ」2年生は「ミニトマト」を育てる体験を通して、興味・関心をもてるように、植物が育つのに適した環境について学びました。

< 3年生 >総合的な学習の時間「発見・野菜のひみつ！」

ナス、ニンジン、ピーマン、オクラ、キュウリの生長について調べたり、考えたりしながら育てる活動を通して、野菜を食べることが自分の体にとっても良いことに気づき、これからの生活や学習に生かせるように食生活を見直しました。

< 4年生 >社会科「くらしのなかの水」「わたしたちのくらしとごみ」

浄水場やクリーンセンターを見学したり、学習したことをリーフレットなどにまとめたりすることを通して、身近な環境と生活との関係を知り、学んだことを今後の学習や生活に生かせるように話し合い、周りの人に発信しました。

< 5年生 >総合的な学習の時間「日高米をつくろう」

昔から新高尾地区の方々が大切に栽培している「日高米」。地域の方の丁寧な指導を受けながら種を発芽させ、稲刈りから脱穀まで1年間を通して学習しました。「日高米作り」を通して、この地域が米作りに適した環境であることに気づき、人々が協力して「お米」が作られていることを学びました。



< 6年生 >家庭科「校内クリーン作戦」

家庭科の学習では、掃除の仕方を工夫した「校内クリーン作戦」を実施し、新高尾小学校の環境改善のためにできることを考えて実践しました。



< ゆうあい学級 >自立活動「野菜をそだてよう」

ナス、ピーマン、キュウリ、ミニトマト、とうもろこし、枝豆などの野菜の種を植え、育て、収穫し、食べる活動を通して、野菜の生長を楽しみにしながら観察し、毎日の世話の大切さに気づき、収穫の喜びを感じて食べることができました。野菜栽培に関心をもち、野菜は自分の体にとっても良いことに気づき、食生活を見直すこともできました。

3 取組の見直し及び今後の活動

環境についての授業実践や委員会活動だけでなく全教育活動を通して、環境について関心をより高められるようにするとともに、今後も地域やPTAの方々と協力しながら、学校・家庭・地域が一体となった活動として取り組むことを目指しています。